

学校教育目標

「自立・協働」

(自立：自己実現に向かってすすむ 協働：同じ目的のために力を合わせる)



めざす学校像

「一人ひとりが可能性を発揮し、笑顔あふれる学校」



めざす子ども像

- き 共感力を働かせ
- た 互いを大切にし
- や やる気いっぱい
- ま 学び・考え・行動する
- だ 誰もが輝く北山田っ子



互いを大切にする

校長 福井 将人

前回のタイトルは「共感力を育む」。今回は「互いを大切にする」。

これらには、つながりがあります。何か分かるでしょうか？そうです。「めざす子ども像」に掲げる1つ目と2つ目の項目です。

この「めざす子ども像」は、私自身、昨年度までの内容を踏まえつつ、より覚えやすいものになろうと脳みそに汗をかきながら考えたものですが、それら一つ一つが具体的にどういうことなのか、また、いかに育むのかについて、もっとじっくり考えたいと思っていました。そこで、この学校だよりの場を借りてアウトプットし、教職員や保護者、地域の皆様と共有したいと考え、書かせていただいています。

さて、改めて「互いを大切にする」とはどういうことか、考えたいのですが、この言葉、かなり抽象的ですよね。この文章を読まれている方一人ひとりにお聞きしても、様々な考えが出てきそうです。対話しても面白そうですよね。ここでは、私の考えをお伝えしたいと思いますので、また機会があれば、これを読まれた方と対話したいと思っています。

私の考え(と言っても、様々な本を読む中で、自分にとって腑に落ちた考えですが…)は、

「互いを大切にする」=「民主主義を学ぶ」です。

具体的に言うと、「全員が平和に暮らしたいという目標に合意し、お互いがお互いに、相手を対等に自由な存在として認め合った上で、暴力によらずに対話で調整し合うことを学ぶ」ということです。

これは持続可能な社会の創り手を育むことにもつながります。

「自由」とは、「生きたいように生きる」ということ。子どもたちには、その権利があります。ただし、それは、「なりたい自分になる」こと、つまり、学校教育目標の「自立」(自己実現)につながることであり、決して「何をしてもいい」というわけではありません。(当然、命に関わること、危険なこと、人権にかかわることに関しては、行為の理由を問いながらも我々教職員は厳しく叱ります。)だからこそ、互いの自由を認め合うこと(互いを大切にする)が必要で、そこには法が存在します。しかし、「自由」に生きるためには、法でそれを保障されていることだけでなく、

互いの自由を認め合う態度(価値観・感受性)を育むことを基に、「自由」に生きるための力を育む必要があります。そのために学校が存在しているわけであり、学校は民主主義の土台となる場ではないと考えています。

「子どもを信頼する」を大前提としながら、「互いを大切にする」ことは、「民主主義を学ぶ」ことだという考えに基づき、我々教職員は、常に問い続け、学び続け、子どもたちに伴走していきます。

保護者、地域の皆様にも是非、ご理解いただき、ともに伴走いただけるとありがたいです。



7月行事予定		
1	月	全校集会
2	火	参観懇談(1,3,6年)・教育相談・たんぼぼ個人懇談
3	水	4時間授業・業間おはなしタイム・太陽の広場
4	木	参観懇談(2,4,5年)・たんぼぼ個人懇談
5	金	1,4年読み聞かせ・4年出前授業(パッカー車)・たんぼぼ個人懇談
6	土	にぎやかネット
7	日	
8	月	児童集会・たんぼぼ個人懇談
9	火	教育相談・たんぼぼ個人懇談
10	水	短縮時程・1,4年交通安全教室・クラブ
11	木	
12	金	2,3年読み聞かせ
13	土	PTA運営会議
14	日	
15	月	海の日
16	火	
17	水	短縮時程
18	木	給食最終・教育相談
19	金	終業式(11時15分頃下校)
20	土	
21	日	
22	月	夏休みプール(2,4,6年)
23	火	夏休みプール(5,1,3年)
24	水	夏休みプール(6,2,4年)
25	木	夏休みプール(1,3,5年)
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

夏
休
み

8月行事予定		
1	木	
2	金	
3	土	にぎやかネット
4	日	北山田地区夏祭り
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	学校閉庁日*
14	水	学校閉庁日
15	木	学校閉庁日
16	金	学校閉庁日
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	始業式(11時15分頃下校)
27	火	給食開始
28	水	短縮時程・プール参観(2h3年、3h1年)
29	木	プール参観(2h4年、6h6年)
30	金	プール参観(2h2年、3h5年)
31	土	

夏
休
み

※学校閉庁日…この期間は電話もつながりません。詳しくは後日配布予定の教育委員会通知をご覧ください。

デイケンの入力について

毎朝の子どもたちの心と体の健康状態を把握するため、「こころとからだの連絡帳デイケン」については、5月7日付のお便りでお知らせしている通り運用しているところですが、現在 iPad については毎日持ち帰りをしていることから、可能な限り登校前にご自宅での入力をお願いしたいと思います。入力内容は、その日の体調や気分などを回答するだけの簡易なもので、保護者の方の操作は必要なく、子どもだけで1分程度の入力操作となります。各クラスでは担任より直接子どもたちにお伝えしますが、登校後に入力する場合は、これまで通り8時30分までに入力します。

※「こころとからだの連絡帳デイケン」の紹介ページ



<https://kohatsu.org/school-support/dayken/>



(公益社団法人子どもの発達科学研究所のホームページへのリンクとなります。)

夏休みの作品制作課題について

昨年度まで、夏休み明けの作品展のために全学年に一律、作品制作の課題を出していましたが、今年度より作品制作については自由課題とし、希望者は校外の作品展やコンクールへ学校でまとめて出展することにいたします。それに伴い、校内での夏休み作品展は行いません。校外の作品展やコンクールについては、夏休み前に一覧にして紹介する予定です。ご理解・ご協力をお願いいたします。

